

回覧(重要)

生ごみ堆肥化・試行者募集について

廃棄物減量推進員

前略 本年度は、川間台自治会/廃棄物減量等推進員として、キッチンから出る生ごみの堆肥化に挑戦したいと考えています。

野田市においては、生ごみの発生量は、ごみ全体の約40%を占めており、これを減らすことにより、大きなメリットが生じます。

川間台自治会としても、野田市の生ごみ減量方針に協力し、生ごみの堆肥化に挑戦しますので、チャレンジしてみたいと思われる方は、下表に氏名を記載して下さい。

生ごみの堆肥化方法は、とても簡単で、衣料収納袋(不織布の厚いもの)に土(普通の土でもOK)と納豆1粒を入れた米のとぎ汁(水道水でもOK)で行います。

日常の作業としては、生ごみを入れた衣料収納袋を3回程度、回転させるだけで手も汚れません。

保管場所は、雨のあたらないベランダの下等が最適です。

堆肥化に要する日数は、約3週間ですが、衣料収納袋が一杯になるまで、生ごみを加えていきますので、土が一杯になってから、1~1.5ヶ月放置すれば熟成します。これで完成!

申し込まれた方には、衣料収納袋を無償で提供させて頂くとともに、収納袋を配布する際、実際の堆肥化方法を動画で見てもらおう予定です。また、堆肥化後の土の処分にお困りの方に対しては、お伺いし、とんぼ公園の花壇等に撒く予定です。

今回の調査目的は、生ごみの堆肥化に挑戦してみたいという世帯数を把握する為ですので、ご理解・ご協力をお願いします。

【申込表】

氏名	班

氏名	班

(※)班長さんは、回覧後、本申込表を会長(推進員)まで提出願います。